



# 日本美しいの森 お薦め国有林のご紹介

## 道内のお薦め国有林

林野庁では、みなさまに森林に親しんでいただけるよう、国有林の中に「レクリエーションの森」を設定し、その中から特に訪れていただきたい森を「日本美しいの森お薦め国有林」として全国に93箇所選定しています。

北海道森林管理局管内には、20箇所が選定されています。今回は、その一部を紹介します。



上川浮島風景林



雲突岩

### 『上川浮島風景林』

永年にわたり、枯れた植物が腐ることなく厚い泥炭層となって、川の水をせき止め形成された湿原です。約22ヘクタールの湿原内に点在する大小70あまりの沼には、地名の由来となった「浮島」が風に吹かれて水面を漂う姿が美しい自然と特異な景観を容易に観察することが出来ます。

### 『鹿の子沢風景林』

春の新緑、秋の紅葉時期のみならず、頂上の展望台からのパノラマを求め多くの人が訪れています。

展望台まで往復90分の遊歩道には、季節により様々に変化する虹の滝、岩肌を細い糸のように流れ落ちる糸引き滝、岩で作られた屏風のような屏風岩、巨岩が重なった空間の中に人が入れる忍び岩、天を突くようにそそり立つ雲突岩（くもつきいわ）などがあり、これらの景観と小川の流れる森林が醸し出す景観は絶景です。

### 『登別温泉風景林』

天然記念物にも指定されている「登別原始林」には数多くの樹木や草本類が自生しており、「登別温泉」は、ご存知の通り豊富な自然湧出量と泉質を誇り、訪れる人が年々増加しています。

爆裂火口の跡である「地獄谷」や「大湯沼」からもくもく上がる湯気はまさに地獄を見るようで、背景の原始的な風景林がその光景を際立たせています。



登別地獄谷

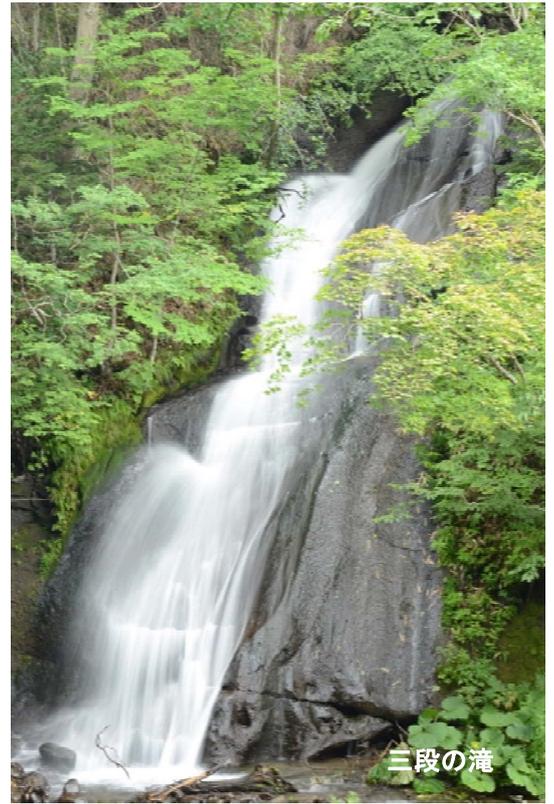


インクラの滝



神居古潭峡谷

『嵐山・神居自然休養林』  
嵐山・神居古潭地区は丘陵地で、嵐山公園や北邦野草園等では、気軽にピクニックや自然探勝等を楽しむことができ、嵐山展望台からは、雄大な大雪山、石狩川や旭川市街を眺めることができます。  
また、「嵐山と嵐山からの眺望」は、旭川八景に選定されました。  
神居古潭峡谷は、行き交う船がよく転覆し、アイヌの人々が「魔神の仕業」と恐れたという伝説があり、川岸には川の浸食により形成された「神居古潭おう穴群」がみられ、自然探勝、遺跡・伝説の探究などを楽しむことができます。



三段の滝

『インクラの滝風景林』

樽前山の過去の噴火で積もった厚い火山灰の地層を、長い時間をかけて通り抜けてきた伏流水は、高さ44メートル、幅10メートルの水量豊富な滝となり、日本の滝100選にも選ばれた名瀑となっています。周囲の崖や溪谷と森林の様相とが相まって、四季折々の色彩を映し出しています。

近隣には、アイヌ文化の復興等を目的とした施設の「ウポポイ（民族共生象徴空間）」がオープンしました。

『えにわ湖自然の森自然観察教育林』

人造湖であるえにわ湖を中心に、上流には恵庭溪谷、南側には自然とのふれあいや動植物の観察が楽しめる「緑のふるさと森林公園」、下流には春の花見、秋の紅葉で来園者を魅了する「桜公園」があります。

また、恵庭溪谷には、写真の「三段の滝」のほかに、高さ15メートル、幅18メートルで真っ白な扇を広げたような優美な「白扇の滝」、大木の間から雄々しい姿で流れ落ちる「ラルマナイの滝」があり、それぞれ個性的な滝となっています。

ここでご紹介したものも含め、日本美しい森お勧め国有林についての詳細は、以下の林野庁ウェブサイトをご覧ください。



([http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu\\_rinya/kokumin\\_mori/katuyo/reku/rekumori/](http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/))

『リーフレット』

お勧め国有林がある現地の観光案内所等では、リーフレットを配布しています。（英語版も用意してあります。）

リーフレットは、右ページのウェブサイトに記載されているサイトの森林管理署でも入手できます。

